

主催



特定非営利活動法人 World Open Heart

# 高齢化社会と 加害者家族支援

## 犯罪に巻き込まれた人々の支援を考える

急速に進む高齢化社会において、高齢者が強盗や特殊詐欺の被害に遭うケースが増加する一方、自動車事故など犯罪の加害者になってしまうケースもあります。このシンポジウムでは、ある日突然、高齢の家族が加害者になってしまうケースに焦点を当て、発展途上にある加害者家族支援の現状と課題について、専門家を交えて議論します。

# 2025.3.8 土 14:00-16:00

**会場** 熊本大学 黒髪北キャンパス 法文棟 A3教室

(〒860-0862 熊本県熊本市中央区黒髪2丁目39-1)

**参加費** 無料

**報告者** 阿部 恭子 特定非営利活動法人WorldOpenHeart 理事長  
Inter7共同代表・ノンフィクションライター

**ゲスト** 岡田 行雄 熊本大学大学院人文社会科学部(法学系)教授



赤い羽根  
福祉基金

**お申し込み方法** 下記のいずれかの連絡先にお名前と電話番号またはメールアドレスを記入して開催日前日までお申し込みください。  
参加者が定員に満たなければ、お申し込みがなくても当日ご参加いただけます。

✉ world.open.heart@gmail.com FAX 022-707-0497

**お問い合わせ** 090-5831-0810 (阿部)

この事業は「赤い羽根福祉基金」の助成を受けて実施しています



ゲスト

熊本大学大学院人文社会科学部(法学系)教授

## 岡田 行雄

1969年長崎市生まれ。1991年九州大学法学部卒。1996年九州大学法学部助手を皮切りに、聖カタリナ女子大学社会福祉学部専任講師、九州国際大学法学部助教授、熊本大学法学部准教授、同教授を経て、2017年4月から現職。

主要著作

(共著含む)

『少年司法における科学主義』(日本評論社、2012年)

『非行少年のためにつなごう!』(現代人文社、2017年)

『非行少年の被害に向き合おう!』(現代人文社、2023年)



報告者

特定非営利活動法人 World Open Heart 理事長

Inter7 共同代表

## 阿部 恭子 (あべ きょうこ)

東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)。2008年大学院在学中、日本で初めて犯罪加害者家族を対象とした支援組織を設立。全国の加害者家族からの相談に対応しながら講演や執筆活動を展開。

著書

『高学歴難民』  
(講談社現代新書、2023)

『加害者家族を支援する—支援の網の目からこぼれる人々』  
(岩波ブックレット、2020)

『家族が誰かを殺しても』  
(イーストプレス社、2022)

『家族という呪い—加害者と暮らし続けるということ』  
(幻冬舎新書、2019)

『家族間殺人』  
(幻冬舎新書、2021)

『息子が人を殺しました—加害者家族の真実』  
(幻冬舎新書、2017)

他



阿部恭子・岡田行雄

『刑事法をめぐる被害に向き合おう!—被害者・加害者を超えて』

絶賛発売中!

(現代人文社、2024)

社会を良くするたしかな一歩



赤い羽根  
福祉基金